

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

コミュニティ

視察研修に参加して

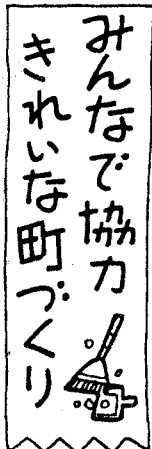
● 去る八月十一日、天候にも恵まれ会長以下二十五名が視察研修に参加しました。今回の視察研修の目的は、コミュニティ事業を進展させ、行政施設見学による一般教養の高揚と会員相互の親睦を深めることでありました。

● 研修内容について

登米町の歴史資料館（みやぎの明治村）の見学であり、森舞台、教育資料館、水沢県庁記念館、警察資料館それに懐古館でありました。登米町は八百年の歴史の中に、明治新政府による政策がはつきりと村造りに反映され、全ての施設に当時の面影を忍ぶことが出来ます。江戸時代の施設、明治時代の施設そして現代の施設が渾然一体となって町を構成しており、その貴重な遺産を歴史資料館として保存し町の観光の目玉に町づくりを進めており、歴史の重さを感じさせる町でした。

しかし、北上川を利用し栄えた舟運の町も経済流通環境の変遷により過疎化の波が押し寄せ、栄枯盛衰は世の習いとはいえ、流れ行く時代の悲哀を感じた視察研修でありました。

(二参加者)



みんなが協力
きれいな町づくり

大代の夏まつり

今年梅雨の明けない夏でしたが、大代五区連合会は「流灯花火大会」を例年どおり、大代商店振興会の「貞山納涼夏まつり」と共に開催しました。この行事は、貞山運河の工事で犠牲になった人たちを供養するため、明治以前の時代から行なわれていると伺っています。現在では、大代の伝統行事として地域の皆さんから親しまれ、家族連れで参加する人たちが年々多くなり、夏のまつりとして、また、「ふれあい」の場としてもすっかり定着して、今年も大勢の人が出てにぎわいました。心配された天候も、八月二十日は朝から青空が広がり、日中は気温が上昇して今年の夏としてはめずらしく三十度を超す暑さになりました。夜になっても気温があまり下がらず、大勢の見物客で会場が熱気に包まれて暑苦しいほどになり、夏まつりらしい雰囲気ではなりました。

例年のとおり慰霊祭を行なったあと、子どもたちと老人会の人たちで作った百個の灯籠が波のない静かな水面に流され、また、運河の中の州から花火が打ち上げられて、まつりはいよいよ最高潮、連発の花火は大代の夜空を彩り、運河に映える光の花は大代でなければ見られない光景でした。

一方、運河左岸添いの道路に露天がにぎやかに立ち並んで、昔ながらの金魚すくいや綿飴など、屋台風の夜店がまつりの雰囲気を一層引き立ててくれました。浴衣姿でまつりを楽しむ人、ご先祖の霊を見送りながら、往く夏を惜しむ人、また、人との出会いで想い出をつくるロマンチックな人もいて、夏の一夜を人それぞれに楽しまれたようです。

今年も、大代の夏まつりは盛会にしかも無事に終了することができました。

あいさつは心のふれあい
あいさつしまししょう
出あった人と
あいさつしまししょう

ご協力とご支援をいただきました皆様、また、ご芳志を賜りました多くの皆様に対し、心から感謝いたし、衷心より厚く御礼申し上げます。

大代五区連合会は、今後このような行事を通じて、ふれあいを基とした「住みよい街づくり」をめざしてまいりますので、今後共一層のご理解とご支援をお願いいたします。

大代五区連合会 会長 高橋 博廣

貞山運河周辺の清掃

◆ 実施日時 九月二十七日(日)

午前六時から

◆ 雨天の場合は、中止(小雨決行)

◆ 集合場所 大代地区公民館前

大代各地区の皆さんの御協力を
お願いいたします。

環境美化部

敬老会の開催について

梅雨明け宣言もお預けとなった今年の異常天候もいっしか去り初秋の風が爽かに肌にふれあう好気節になりました。今年も九月十五日の敬老の日が近づいてまいりました。

例年のとおり市と大代五区連合会の共催により大代地区公民館において開催することになりました。

対象者は昨年と同様大正十年十二月三十一日までに生れた方で一六〇名の予定です。該当される方々には各区分長が案内状をお届けいたしますが、地域の皆様方のご来場をいただいで、高齢者を共に祝福してあげたいと思っておりますので、よろしくご協力をお願いいたします。

歩け歩け運動の参加者募集

大代地区コミュニティ推進協議会主催で毎年、実施している『歩け歩け運動』については、実施の内容や周知方法に問題があるせいか、毎回、参加者が非常に少ない現状です。

そこで今回は、市政だより9月号に掲載されている市観光協会主催の『ウォークラリー―史都多賀城・再発見の旅』Bコース(万葉路探検)に積極的に参加し、自然豊かな多賀城跡と加瀬沼及びその周辺の歴史を探索しながら約5kmのコースを気軽に歩き、あわよくば優勝をゲットしようと思えます。

なお、参加費については、本協議会で負担いたしますので、大代地区の皆さん多数参加されますことを期待しています。

◇日時 平成十年十月二十四日(土)

午前九時三十分現地集合

◇集合場所 あやめ園駐車場

◇募集要項・携行品等

市政だより9月号7ページを
ごらんください。

◇申込み方法 大代地区公民館へ二人

以上六人以内のグループや家

族でチーム名・住所・電話番号・年齢を電話で

☎ 364-8442

大代地区コミュニティ推進協議会

体育部長 熱海 五郎

御祝儀 お見舞いは

三千元を限度にお返し

物はしないようにお互

い気を配りましよう

大気の観望障害

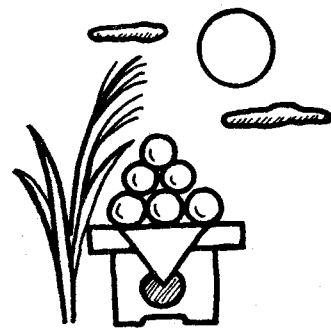
地球の地表は七〇%の水が占め大気が覆う、七五%の窒素二〇%の酸素勿論世に問うオゾンも大気の一員、役割は地表熱の保温有害光線の緩衝、しかし対流圏と呼ばれる地上約五Km特に地表近くは水蒸気、塵、排煙が濃くこの様な物質に反射した光は透過を阻止され歪み、形、照度を変えらる。

水平線に見る赤い大きい光量の少ない朝日はこの現象が起因。

時の経過は日光の照射角度を変え透過率を増し六時間後は水平線から九〇度に達する。日光は薄い障害物質を通し照射面積を広げ温度を上げて行き、もう朝の太陽とは別格、光球と化し目を射る。日は西に傾き障害物質に入り赤い大きい夕日となり日没を迎え山々は黄色の空にシルエットを描き、気の早い宵の明星(金星)が眉型の新月に寄り添い西天で誇示天の川沿いではこの座のベガ白鳥座のデネブわし座のアルタイルが、星空サミットに赤面して天の川を遡る蠟座のアンタレスを待つ、今岩手花巻、銀河鉄道始発駅、神秘とロマンの旅ツアー添乗員の加藤が事前研修に納得のいかない客を汗だくで説き伏せているのが滑稽、終着駅のない旅と告げられ下車する客もいる全員乗車。長いつき合いをと頭を垂れる添乗員、もう発車のベルは下方に消えた。北回りの列車は間もなく北極星のある小熊座駅着と告げる。大代北 加藤 涉

柏幼稚園バザーのお知らせ

九月六日(日)、午前十時より、柏幼稚園、園庭に於いて、第二十二回バザーを開催いたします。リサイクル品コーナー、手作り品コーナー、みそおでん、アメリカンドック、わたあめ等のお店を出店いたします。可愛い園児達と一緒に、お祭り気分を味わってみませんか?
是非、皆様、お誘い合わせの上ご来園下さい。
柏幼稚園PTA会長 柴 幹子



川柳

待ちに待つそれぞれ踊る夏祭り

高橋 操

ファックスの向うで笑う孫の声

星 繁子

回想の夫婦に深し伊豆めぐり

阿部うめよ

遺されて二人の旅は夢に終え

佐藤 秀子

夕涼み鼻緒が擦れる柔な足

本郷 ひさ

気の長い私をせかせるファクシミリ

千葉 祥子

惨敗の与党にもやしどう挑む

木幡 茂

連載読物

二代目花咲かじいさん「8」

若生一徳(大代西)

そのとき意地悪じいさんは、山の彼方へ沈む瞬間の太陽とそっくりのミニ火の玉のようなものが、熱く自分の胸の底へ沈むのを感じとりました。

小鳥が体内に入ったというのに何の痛痒もありません。むしろ酔い心地のような快よさが全身を駆けめぐり、忘我の境地におちたのであります。

帰宅の道すじ、意地悪じいさんの幸福感はこのばかり、かるやかな足どりで、草や木や石ころにまでほほえみを投げかけているありさまです。

「あら、おかえんなさい」ととのえた夕食の膳を前にとろとろしていたうめばあさん、眼をパチパチさせて夫を迎えました。

「おばあさんの料理は、なんでもおいしいけど、今夜はまた格別な味がするよ。舌もほっぺもとろけそう……」

「人が変わったみたいにお世辞まで上手になって、お代りですって、無理しなくともようございますよ」

「今夜のおばあさんこそ、すごくべっぴんさんに見えて、まぶしいなあ。殿さまの奥方の風情ですぞ。お城にいる気分なので、もう一杯お願い」

そのあだ名に似合わず真顔でほめあげて、ついさつき小鳥と合体したという神秘的な出来事など忘れ果てているようです。(以下次号)

開館20周年記念

図書館まつり

平成10年9月13日(日) 午前10時～午後3時

会場 多賀城市立図書館

- ☆近代文学作家草稿展 ☆リサイクル図書コーナー
- ☆リサイクルクイズコーナー ☆移動図書館コーナー
- ☆おはなしコーナー ☆パソコン体験コーナー ☆ゲームコーナー

★講演会 ★映画会

主催/多賀城市立図書館 ☎367-1730

